

平成30年度

市 民 ア ン ケ ー ト 調 査

設 問 別 集 計 結 果

平成31年3月

あ き る 野 市

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査設計	1
3 設問の内容	1
4 回収結果	1
5 報告書の見方	1

II 調査の結果

1 施策の満足度・重要度について	2
2 あきる野市に住み続けたいかについて	6
3 あきる野市内で住み替える場合の地域について	10
4 あきる野市内で住み替える場合の家族形態について	11
5 あきる野市内で住み替える場合の住居形態について	12
6 行政サービスと市民負担とのバランスについて	12
7 まちづくりへの関わり方について	13
8 あきる野市をどんなまちにしたいかについて	15
9 あきる野市が目指していく将来像について	16
10 創業・就労支援や子育て支援などの施策について	17
11 「持続可能な開発目標（SDGs）」の認知について	18
12 「持続可能な開発目標（SDGs）」で掲げる8つの優先課題のうち、 今後の市政において優先すべき課題について	19
13 男女共同参画に関する意識について	19

III 回答者について

1 性別	25
2 年齢	25
3 家族構成	25
4 同居家族	25
5 居住年数	25
6 居住地区	25

I 調査の概要

1 調査の目的

市民の皆様が市で行っている事務や事業にどの程度満足されているか、また、何を重要と感じているかなどを把握し、皆様の考えや意向を市政に反映させることにより、今後の市政運営に資することを目的としています。

2 調査設計

- (1) 調査地域 あきる野市全域
- (2) 調査対象 あきる野市在住の満18歳以上の市民2,500人
※ 調査対象者の抽出方法:層化無作為抽出法
- (3) 調査期間 平成30年8月23日から9月14日まで

3 設問の内容

設問の構成		設問数
問1 施策の満足度・重要度について	満足度について	40
	重要度について	40
問2 あきる野市への定住意向について		3
問3 あきる野市で住み替える場合の希望地域について		1
問4 あきる野市で住み替える場合の家族形態について		1
問5 あきる野市で住み替える場合の居住形態について		1
問6 行政サービスと市民の負担とのバランスについて		1
問7 まちづくりへの関わり方について		1
問8 あきる野市をどんなまちにしたいかについて		1
問9 あきる野市が目指していく将来像について		1
問10 創業・就労支援や子育て支援などの施策について		3
問11 「持続可能な開発目標(SDGs)」の認知度について		1
問12 「持続可能な開発目標(SDGs)実施指針」にある優先課題のうち、今後の市政において優先すべき課題について		1
問13 「男女共同参画に関する意識」について		4
問14 あきる野市に対する意見や感想について		1
問15～21 回答者の属性について		7

4 回収結果

- (1) 配布数 2,500通
- (2) 有効回収数 832通
- (3) 有効回収率 33.3%

5 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、集計表・グラフの内訳の合計が100%とならないことがあります。
- (2) 回答の比率(%)は、その質問の回答者数(n)を基数として算出しているため、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えることがあります。
- (3) 本文や図表中の選択肢の表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査の結果

1 施策の満足度・重要度について

施策別の満足度(一覧)

施策名称		満足度						
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答
都市整備分野	1.計画的な土地利用の推進	0.5%	6.0%	34.0%	17.4%	15.4%	20.4%	6.3%
	2.良好な市街地の整備	1.1%	8.5%	34.5%	17.8%	14.2%	16.3%	7.6%
	3.緑豊かな都市環境の形成	4.9%	23.2%	41.2%	14.2%	10.7%	4.7%	1.1%
	4.道路の整備	3.2%	13.2%	35.5%	24.5%	20.8%	1.8%	1.0%
	5.公共交通網の充実	0.7%	6.6%	19.7%	25.7%	42.4%	3.4%	1.4%
	6.下水道の整備	14.3%	23.1%	43.6%	4.9%	3.8%	9.0%	1.2%
産業分野	7.地域特性を活かした企業の誘致と既存企業への支援	0.4%	2.3%	35.9%	15.9%	14.9%	29.4%	1.2%
	8.活力ある商業の振興	0.4%	3.6%	38.1%	19.6%	16.0%	21.3%	1.1%
	9.地域特性を活かした観光の振興	4.2%	16.9%	50.2%	12.9%	7.6%	6.9%	1.3%
	10.消費者志向の都市型農業の推進	7.6%	26.1%	45.2%	9.0%	4.4%	6.3%	1.4%
	11.自然と調和した林業の育成	2.2%	6.4%	39.9%	12.4%	8.2%	29.3%	1.7%
生活環境分野	12.防災対策の推進	2.5%	12.5%	54.2%	13.5%	6.3%	9.5%	1.6%
	13.交通安全の推進	3.1%	9.6%	61.7%	7.1%	4.2%	13.2%	1.1%
	14.防犯対策の推進	2.5%	12.6%	57.6%	11.9%	4.9%	8.9%	1.6%
	15.公害防止の推進	3.8%	14.8%	52.4%	9.5%	4.3%	13.9%	1.2%
	16.コミュニティ活動の推進	4.7%	10.9%	56.6%	9.6%	4.7%	12.0%	1.4%
	17.ごみの減量と適正処理の推進	11.2%	26.6%	48.4%	5.9%	2.5%	4.2%	1.2%
保健福祉分野	18.水と緑に密着した生活環境づくりの推進	4.7%	19.4%	49.3%	9.7%	2.6%	12.6%	1.7%
	19.高齢者が安心して生活できる支援の充実	3.1%	11.3%	43.4%	16.0%	8.1%	17.1%	1.1%
	20.障がい者が安心して生活できる支援の充実	2.2%	6.1%	46.0%	9.0%	5.6%	29.4%	1.6%
	21.健康づくり・保健の充実	7.8%	20.1%	53.0%	8.1%	2.9%	7.2%	1.0%
	22.市民が安心できる地域医療体制の充実	6.1%	16.0%	44.8%	16.5%	10.3%	5.0%	1.2%
	23.子育て支援の充実	3.8%	10.2%	44.2%	9.1%	6.6%	25.1%	0.8%
教育文化分野	24.総合的な地域福祉の推進	2.3%	6.6%	50.7%	7.5%	3.7%	28.4%	0.8%
	25.人権尊重の推進	0.8%	4.8%	44.8%	8.3%	5.9%	34.1%	1.2%
	26.男女共同参画社会の実現	0.4%	2.6%	50.4%	5.5%	1.6%	38.3%	1.2%
	27.国際化の推進	1.2%	4.7%	46.8%	4.7%	1.9%	39.4%	1.3%
	28.生涯学習の推進	4.2%	13.7%	52.3%	7.2%	2.0%	19.5%	1.1%
	29.次代を担う青少年の育成	1.7%	7.7%	51.2%	8.4%	2.4%	27.0%	1.6%
	30.義務教育の充実	1.7%	10.9%	51.0%	8.9%	3.7%	22.2%	1.6%
	31.文化財の保護と活用	1.3%	9.5%	58.3%	4.0%	1.2%	24.5%	1.2%
	32.芸術文化の振興	2.5%	9.7%	58.4%	4.0%	1.9%	22.2%	1.2%
	33.スポーツ・レクリエーションの振興	3.6%	14.7%	54.7%	7.1%	2.4%	16.5%	1.1%
行財政運営分野	34.財政運営の健全化	0.7%	3.7%	37.7%	16.3%	14.5%	25.8%	1.1%
	35.情報化の推進	1.4%	7.5%	47.8%	10.8%	6.3%	24.9%	1.3%
	36.職員の活性化	0.8%	4.9%	40.5%	9.5%	6.6%	36.2%	1.4%
	37.効率的効果的な業務執行体制の実現	2.6%	12.3%	48.8%	13.7%	6.5%	14.3%	1.8%
	38.市民との協働を目指した市民参加の推進	1.6%	5.4%	51.4%	7.1%	5.3%	27.0%	2.2%
	39.広域行政の推進	2.2%	8.7%	54.7%	4.6%	2.0%	26.2%	1.7%
	40.議会の円滑な運営	1.9%	7.8%	54.2%	7.1%	3.5%	23.9%	1.6%

施策別の重要度(一覧)

施策名称		重要度						
		重要	まあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
都市整備分野	1.計画的な土地利用の推進	29.2%	33.3%	19.4%	3.0%	0.7%	6.9%	7.6%
	2.良好な市街地の整備	31.0%	30.3%	20.7%	2.3%	1.3%	6.4%	8.1%
	3.緑豊かな都市環境の形成	32.9%	33.4%	25.0%	3.7%	0.6%	2.4%	1.9%
	4.道路の整備	47.1%	30.4%	18.5%	1.1%	0.4%	0.8%	1.7%
	5.公共交通網の充実	51.0%	26.2%	16.2%	1.8%	0.7%	1.4%	2.6%
	6.下水道の整備	40.7%	23.8%	29.4%	0.4%	0.1%	3.0%	2.5%
産業分野	7.地域特性を活かした企業の誘致と既存企業への支援	27.9%	26.4%	27.0%	2.8%	1.3%	12.5%	2.0%
	8.活力ある商業の振興	27.3%	29.4%	29.7%	1.7%	1.6%	8.4%	1.9%
	9.地域特性を活かした観光の振興	25.7%	31.0%	33.3%	3.8%	1.0%	2.9%	2.3%
	10.消費者志向の都市型農業の推進	24.4%	34.1%	32.6%	2.8%	1.1%	2.3%	2.8%
	11.自然と調和した林業の育成	25.4%	25.5%	32.0%	2.5%	1.3%	10.5%	2.9%
生活環境分野	12.防災対策の推進	46.5%	25.7%	23.1%	0.6%	0.0%	1.7%	2.4%
	13.交通安全の推進	27.4%	24.8%	41.2%	1.9%	0.4%	2.3%	2.0%
	14.防犯対策の推進	41.0%	29.3%	25.1%	0.7%	0.1%	1.7%	2.0%
	15.公害防止の推進	39.4%	27.4%	26.9%	1.4%	0.2%	2.5%	2.0%
	16.コミュニティ活動の推進	15.1%	25.2%	45.4%	5.0%	2.2%	4.8%	2.2%
	17.ごみの減量と適正処理の推進	29.2%	31.6%	33.3%	2.0%	0.5%	1.4%	1.9%
	18.水と緑に密着した生活環境づくりの推進	31.5%	29.3%	32.7%	1.2%	0.8%	2.3%	2.2%
保健福祉分野	19.高齢者が安心して生活できる支援の充実	43.6%	31.1%	19.1%	0.5%	1.2%	2.8%	1.7%
	20.障がい者が安心して生活できる支援の充実	36.1%	28.2%	26.6%	0.7%	0.6%	5.5%	2.3%
	21.健康づくり・保健の充実	32.5%	27.9%	34.9%	1.7%	0.2%	1.4%	1.4%
	22.市民が安心できる地域医療体制の充実	50.8%	27.5%	18.1%	0.2%	0.4%	1.3%	1.6%
	23.子育て支援の充実	40.6%	26.8%	23.9%	0.5%	0.4%	6.1%	1.7%
	24.総合的な地域福祉の推進	27.5%	24.4%	35.5%	1.3%	0.6%	8.8%	1.9%
教育文化分野	25.人権尊重の推進	41.2%	25.0%	24.9%	0.8%	0.0%	6.4%	1.7%
	26.男女共同参画社会の実現	15.7%	19.6%	44.5%	4.0%	1.7%	12.6%	1.9%
	27.国際化の推進	9.3%	13.5%	46.9%	8.8%	3.2%	16.3%	2.0%
	28.生涯学習の推進	12.9%	25.2%	47.8%	4.1%	0.8%	7.1%	2.0%
	29.次代を担う青少年の育成	29.4%	29.0%	31.6%	1.2%	0.4%	5.9%	2.5%
	30.義務教育の充実	37.9%	24.6%	29.1%	0.8%	0.2%	4.8%	2.5%
	31.文化財の保護と活用	16.9%	26.1%	42.8%	3.6%	0.8%	7.6%	2.2%
	32.芸術文化の振興	9.4%	20.9%	52.3%	5.6%	1.7%	7.8%	2.3%
	33.スポーツ・レクリエーションの振興	12.4%	24.8%	50.1%	4.9%	1.2%	4.6%	2.0%
行財政運営分野	34.財政運営の健全化	50.8%	20.0%	19.8%	0.4%	0.4%	6.6%	2.0%
	35.情報化の推進	17.7%	27.4%	38.2%	2.8%	1.0%	10.8%	2.2%
	36.職員の活性化	26.1%	25.0%	33.2%	2.8%	0.7%	10.2%	2.0%
	37.効率的効果的な業務執行体制の実現	23.2%	32.3%	35.3%	1.6%	0.6%	4.4%	2.5%
	38.市民との協働を目指した市民参加の推進	17.4%	21.2%	45.1%	4.2%	0.5%	8.9%	2.8%
	39.広域行政の推進	8.8%	19.6%	50.5%	7.6%	2.5%	8.7%	2.4%
	40.議会の円滑な運営	16.7%	20.6%	42.7%	5.8%	1.4%	10.7%	2.2%

施策別の満足度・重要度の順位及びクロス集計

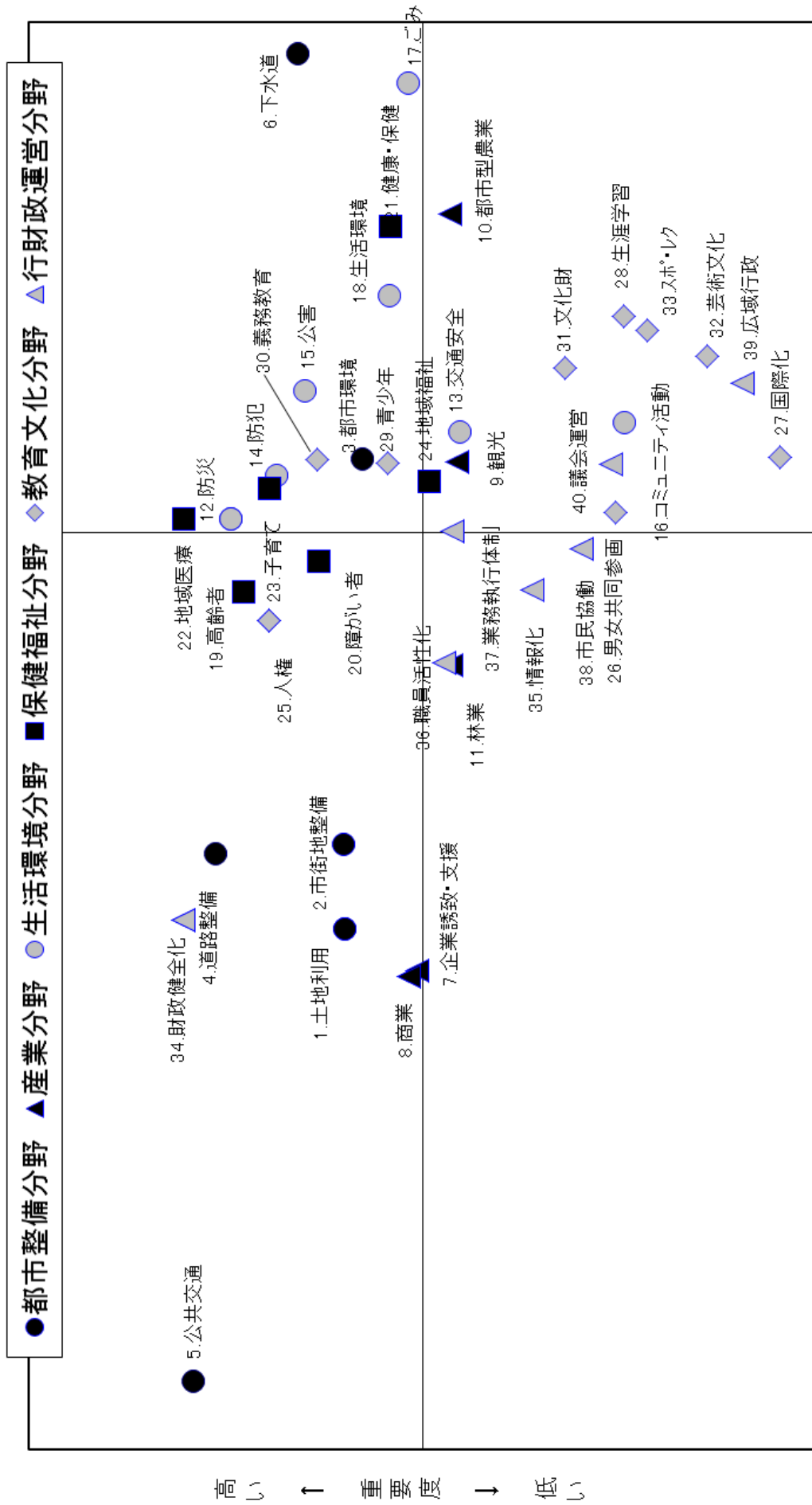
市で実施している40の施策について、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価しています。

40施策の評価結果のうち、「わからない」「無回答」を除く、各施策の結果を数値化し、平均点を50点とした標準得点(偏差値)※を算出して、その結果を表及び散布図として表しました。

	施策名称	満足度		重要度	
		標準得点	順位	標準得点	順位
都市整備分野	1. 計画的な土地利用の推進	34.41	37	55.01	15
	2. 良好な市街地の整備	37.72	34	55.05	14
	3. 緑豊かな都市環境の形成	52.85	15	53.87	16
	4. 道路の整備	37.34	35	63.15	4
	5. 公共交通網の充実	16.68	40	64.57	3
	6. 下水道の整備	68.75	1	58.00	10
産業分野	7. 地域特性を活かした企業の誘致と既存企業への支援	32.59	39	50.91	21
	8. 活力ある商業の振興	32.82	38	50.39	22
	9. 地域特性を活かした観光の振興	52.78	17	47.86	28
	10. 消費者志向の都市型農業の推進	62.47	3	48.30	25
	11. 自然と調和した林業の育成	44.77	33	48.23	26
生活環境分野	12. 防災対策の推進	50.51	24	62.19	5
	13. 交通安全の推進	53.92	13	47.70	29
	14. 防犯対策の推進	52.20	20	59.29	9
	15. 公害防止の推進	55.53	11	57.50	11
	16. コミュニティ活動の推進	54.30	12	37.28	36
	17. ごみの減量と適正処理の推進	67.60	2	50.97	20
	18. 水と緑に密着した生活環境づくりの推進	59.28	5	52.17	18
保健福祉分野	19. 高齢者が安心して生活できる支援の充実	47.65	30	61.41	6
	20. 障がい者が安心して生活できる支援の充実	48.85	28	56.64	13
	21. 健康づくり・保健の充実	61.98	4	52.08	19
	22. 市民が安心して生活できる地域医療体制の充実	50.51	25	65.20	1
	23. 子育て支援の充実	51.70	22	59.73	8
	24. 総合的な地域福祉の推進	51.96	21	49.65	23
教育文化分野	25. 人権尊重の推進	46.54	31	59.74	7
	26. 男女共同参画社会の実現	50.76	23	37.81	34
	27. 国際化の推進	52.93	14	27.41	40
	28. 生涯学習の推進	58.46	6	37.32	35
	29. 次代を担う青少年の育成	52.73	18	52.25	17
	30. 義務教育の充実	52.85	16	56.67	12
	31. 文化財の保護と活用	56.45	9	40.99	31
	32. 芸術文化の振興	56.91	8	32.02	38
	33. スポーツ・レクリエーションの振興	57.94	7	35.77	37
行財政運営分野	34. 財政運営の健全化	34.80	36	65.17	2
	35. 情報化の推進	47.72	29	43.07	30
	36. 職員の活性化	44.88	32	48.63	24
	37. 効率的効果的な業務執行体制の実現	50.02	26	48.13	27
	38. 市民との協働を目指した市民参加の推進	49.33	27	39.96	32
	39. 広域行政の推進	55.84	10	29.81	39
	40. 議会の円滑な運営	52.66	19	38.08	33

※ 標準得点(偏差値): 個々の施策の得点を、平均点が50点、標準偏差(平均からの隔たり)が10点の正規分布になるように換算して、ある施策の得点(評価結果)が全体の施策の中でどこに位置するかを示したものです。

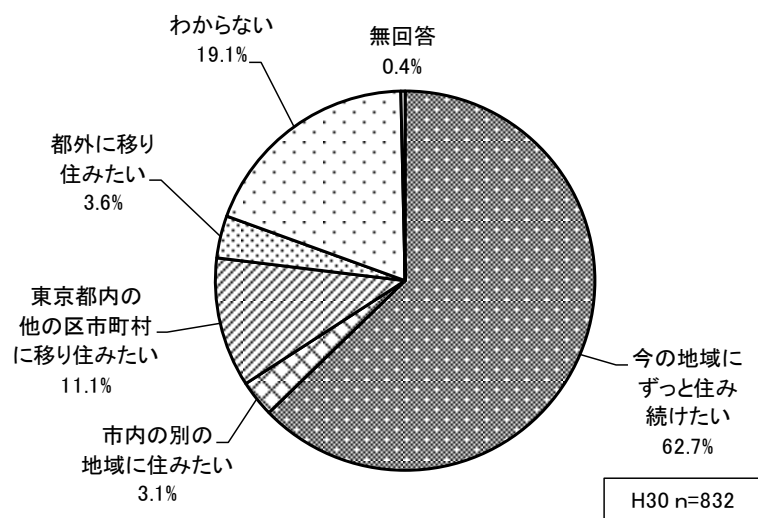
40施策別満足度と重要度のクロス集計結果



2 あきる野市に住み続けたいかについて(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

回答 年度	回答者数 (n)	(%)					
		今の地域に ずっと住み 続けたい	市内の別の 地域に住み たい	東京都内の 他の区市町 村に移り住 みたい	都外に移り 住みたい	わからない	無回答
H30	832	62.7	3.1	11.1	3.6	19.1	0.4

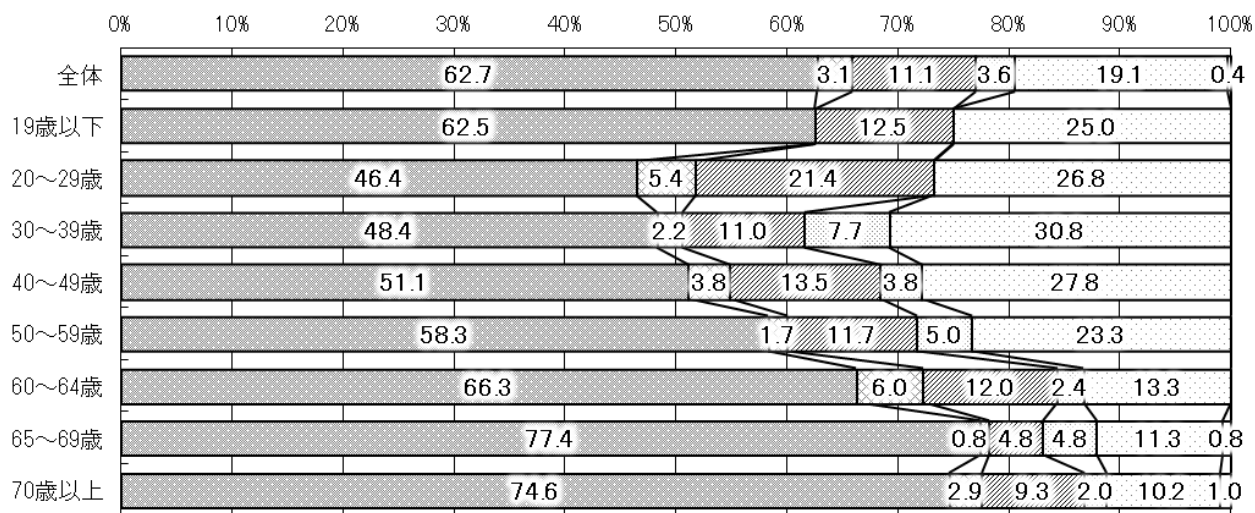


◆ 年代別(表・グラフ)

(%)

回答 年齢	回答者数 (n)	今の地域に ずっと住み 続けたい	市内の別の 地域に住み たい	東京都内の 他の区市町 村に移り住 みたい	都外に移り 住みたい	わからない	無回答
全体	832	62.7	3.1	11.1	3.6	19.1	0.4
19歳以下	8	62.5	—	12.5	—	25.0	—
20～29歳	56	46.4	5.4	21.4	—	26.8	—
30～39歳	91	48.4	2.2	11.0	7.7	30.8	—
40～49歳	133	51.1	3.8	13.5	3.8	27.8	—
50～59歳	120	58.3	1.7	11.7	5.0	23.3	—
60～64歳	83	66.3	6.0	12.0	2.4	13.3	—
65～69歳	124	77.4	0.8	4.8	4.8	11.3	0.8
70歳以上	205	74.6	2.9	9.3	2.0	10.2	1.0

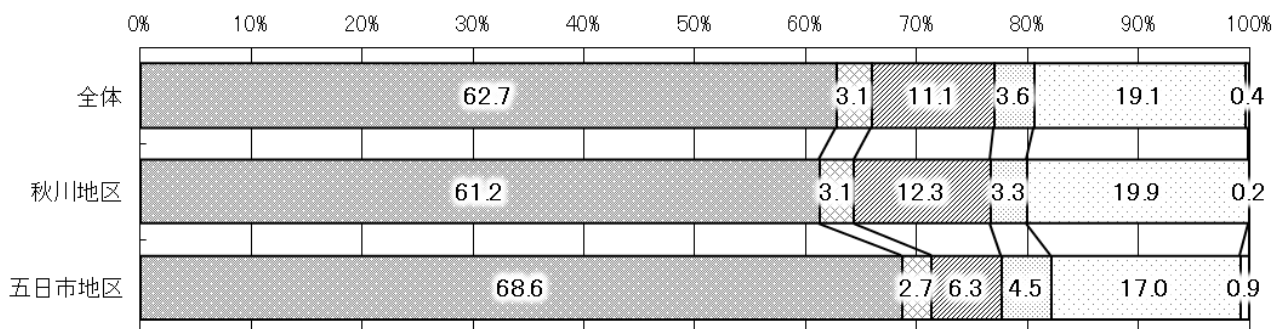
※年齢の回答がなかった方の内訳は、掲載していません。



◆ 地区別(表・グラフ)

回答 地区	回答者数 (n)	(%)					
		今の地域に ずっと住み 続けたい	市内の別の 地域に住み たい	東京都内の 他の区市町 村に移り住 みたい	都外に移り 住みたい	わからない	無回答
全体	832	62.7	3.1	11.1	3.6	19.1	0.4
秋川地区	577	61.2	3.1	12.3	3.3	19.9	0.2
五日市地区	223	68.6	2.7	6.3	4.5	17.0	0.9

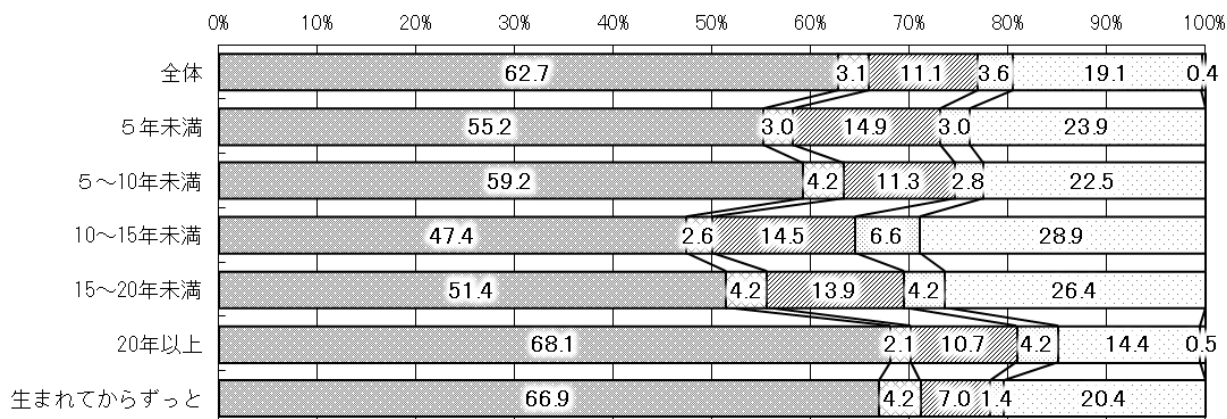
※地区の回答がなかった方の内訳は、掲載していません。



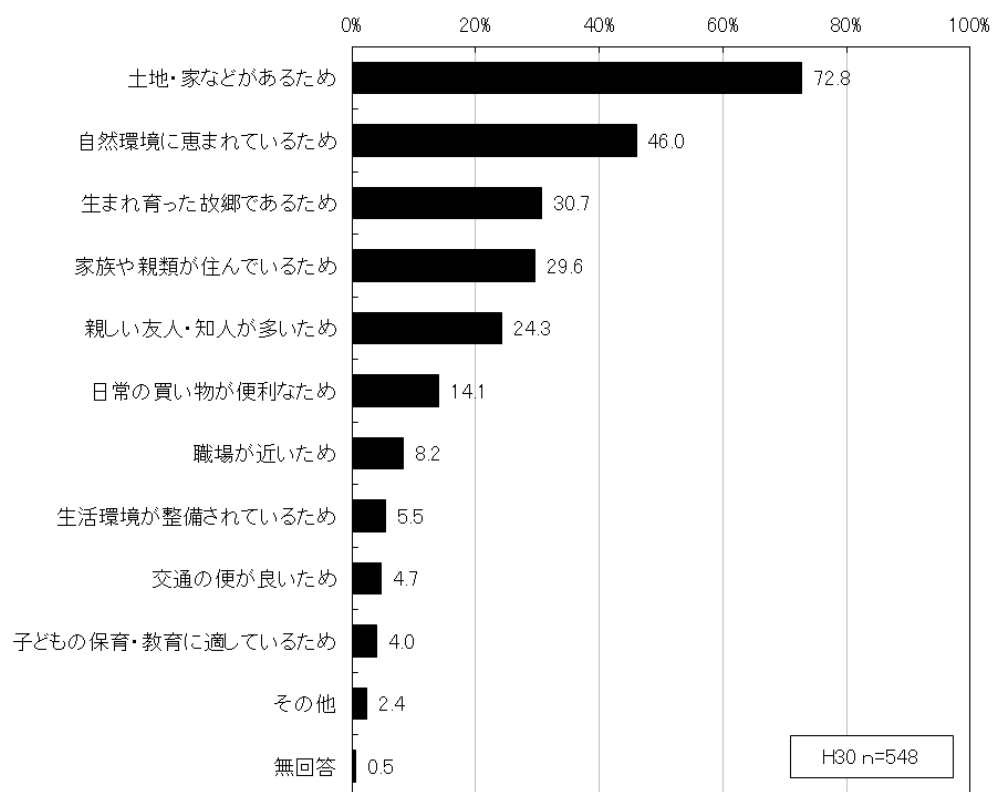
◆ 居住年数別(表・グラフ)

回答 居住年数	回答者数 (n)	(%)					
		今の地域に ずっと住み 続けたい	市内の別の 地域に住み たい	東京都内の 他の区市町 村に移り住 みたい	都外に移り 住みたい	わからない	無回答
全体	832	62.7	3.1	11.1	3.6	19.1	0.4
5年未満	67	55.2	3.0	14.9	3.0	23.9	—
5～10年未満	71	59.2	4.2	11.3	2.8	22.5	—
10～15年未満	76	47.4	2.6	14.5	6.6	28.9	—
15～20年未満	72	51.4	4.2	13.9	4.2	26.4	—
20年以上	382	68.1	2.1	10.7	4.2	14.4	0.5
生まれてからずっと	142	66.9	4.2	7.0	1.4	20.4	—

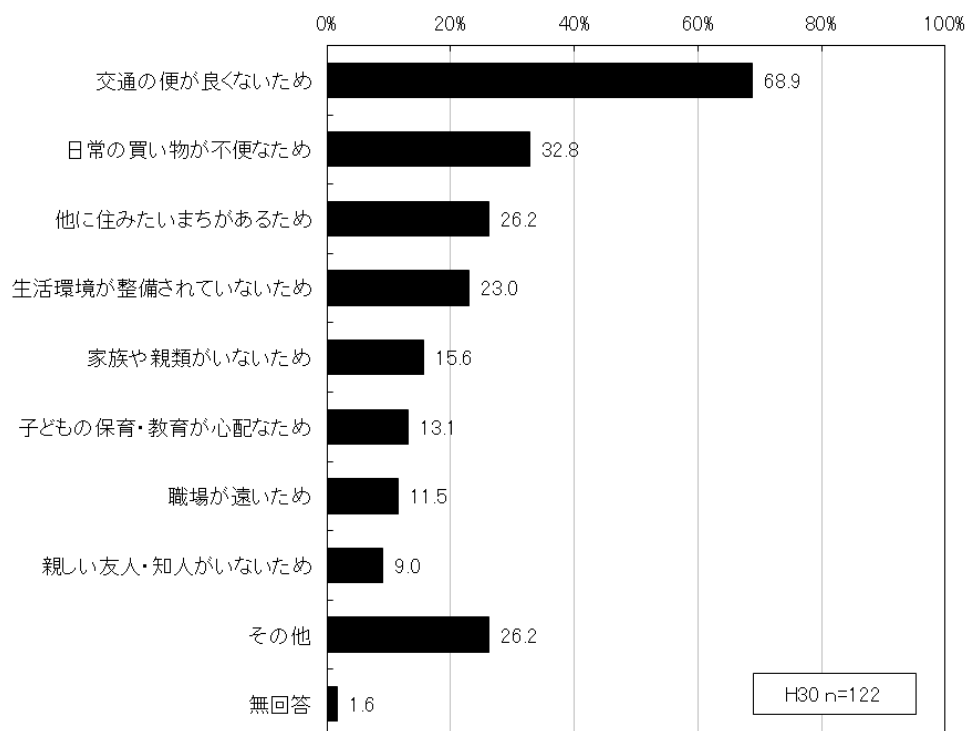
※居住年数の回答がなかった方の内訳は、掲載していません。



(1) 住み続けたい主な理由について(該当するもの3つ)



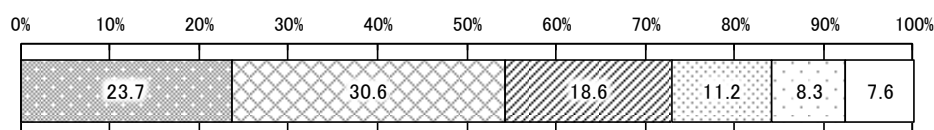
(2) 住み続けたくない主な理由について(該当するもの3つ)



3 あきる野市内で住み替える場合の地域について(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

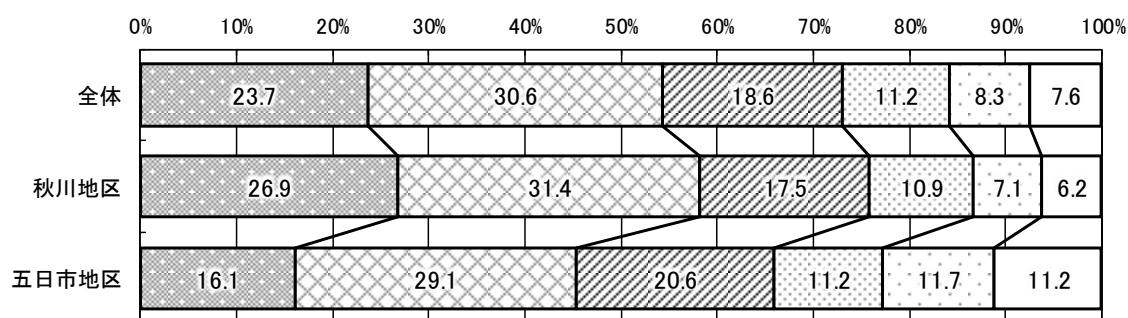
回答	Aに近い	ややAに近い	どちらともいえない	ややBに近い	Bに近い	無回答	
年度							
A地域 ・ 駅、バス停に近く、主たる移動手段は徒歩である。 ・ 商業施設等がすぐ近くにある。 ・ 住宅が多く、自然は少ない。 ・ 休日近くでショッピングや食べ歩きを楽しめる	23.7	30.6	18.6	11.2	8.3	7.6	B地域 ・ 主たる移動手段は車である。 ・ 商業施設等には一定の距離がある。 ・ 住宅は少なく、自然が多い。 ・ 休日に近くで川遊びやハイキングを楽しめる。



◆ 地区別(表・グラフ)

回答	回答者数 (n)	Aに近い	ややAに近い	どちらともいえない	ややBに近い	Bに近い	無回答
地区							
全体	832	23.7	30.6	18.6	11.2	8.3	7.6
秋川地区	577	26.9	31.4	17.5	10.9	7.1	6.2
五日市地区	223	16.1	29.1	20.6	11.2	11.7	11.2

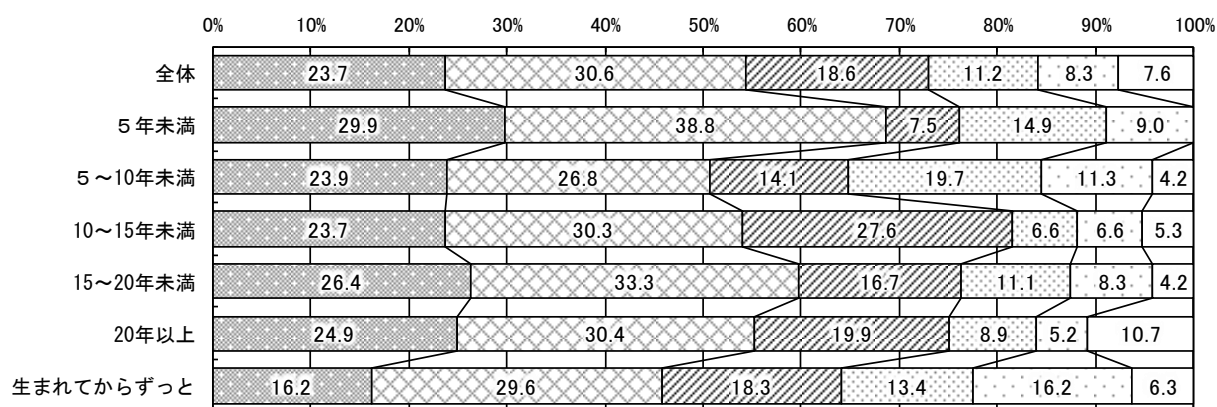
※地区の回答がなかった方の内訳は、掲載していません。



◆ 居住年数別(表・グラフ)

回答 居住年数	回答者数 (n)	(%)					
		Aに近い	ややAに近い	どちらとも いえない	ややBに近い	Bに近い	無回答
全体	832	23.7	30.6	18.6	11.2	8.3	7.6
5年未満	67	29.9	38.8	7.5	14.9	9.0	—
5～10年未満	71	23.9	26.8	14.1	19.7	11.3	4.2
10～15年未満	76	23.7	30.3	27.6	6.6	6.6	5.3
15～20年未満	72	26.4	33.3	16.7	11.1	8.3	4.2
20年以上	382	24.9	30.4	19.9	8.9	5.2	10.7
生まれてからずっと	142	16.2	29.6	18.3	13.4	16.2	6.3

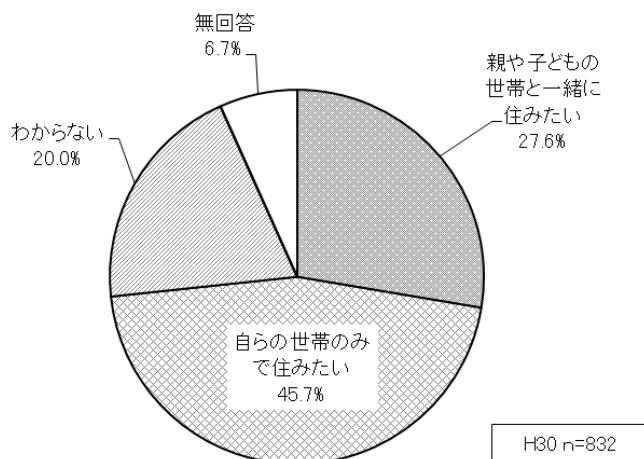
※居住年数の回答がなかった方の内訳は、掲載していません。



4 あきる野市内で住み替える場合の家族形態について(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

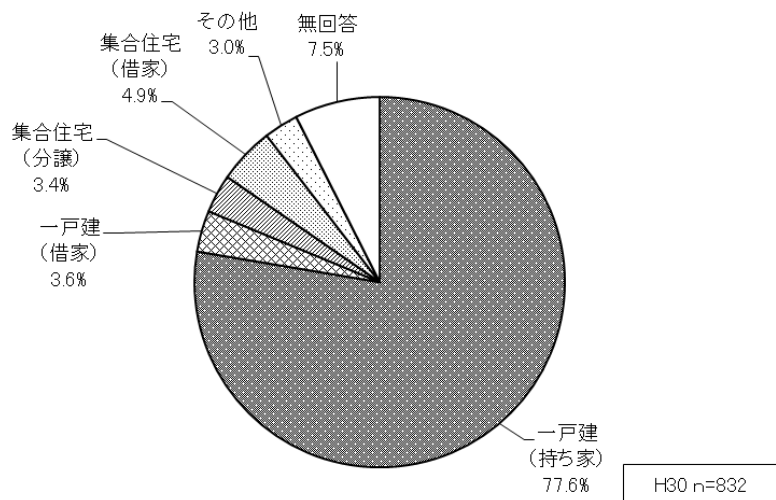
回答 年度	回答者数 (n)	(%)		
		親や子どもの 世帯と一緒に 住みたい	自らの世帯の みで住みたい	わからない
H30	832	27.6	45.7	20.0



5 あきる野市内で住み替える場合の住居形態について(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

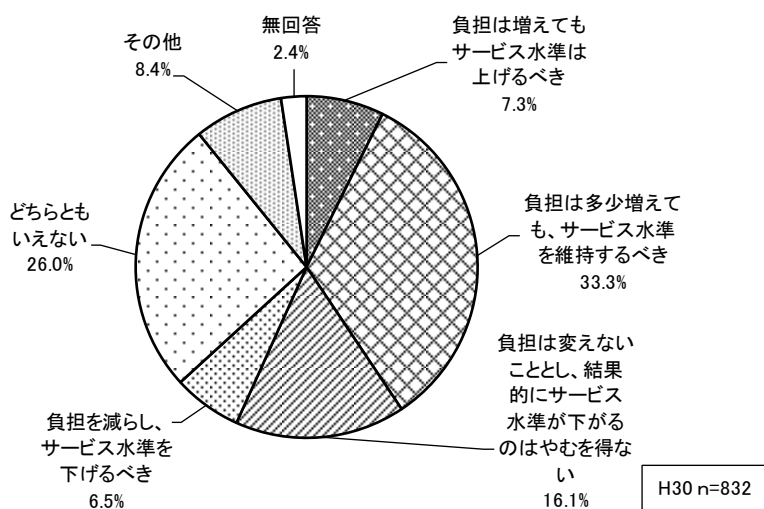
回答 年度	回答者数 (n)	(%)					
		一戸建 (持ち家)	一戸建 (借家)	集合住宅 (分譲)	集合住宅 (借家)	その他	無回答
H30	832	77.6	3.6	3.4	4.9	3.0	7.5



6 行政サービスと市民の負担とのバランスについて(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

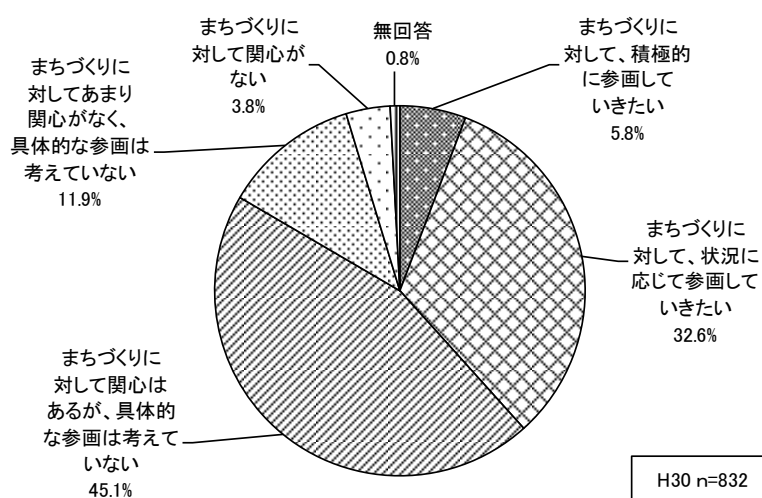
回答 年度	回答者数 (n)	(%)						
		負担は増えてもサービス水準は上げるべき	負担は多少増えても、サービス水準を維持するべき	負担は変えないこととし、結果的にサービス水準が下がるのはやむを得ない	負担を減らし、サービス水準を下げるべき	どちらともいえない	その他	無回答
H30	832	7.3	33.3	16.1	6.5	26.0	8.4	2.4



7 まちづくりへの関わり方について(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

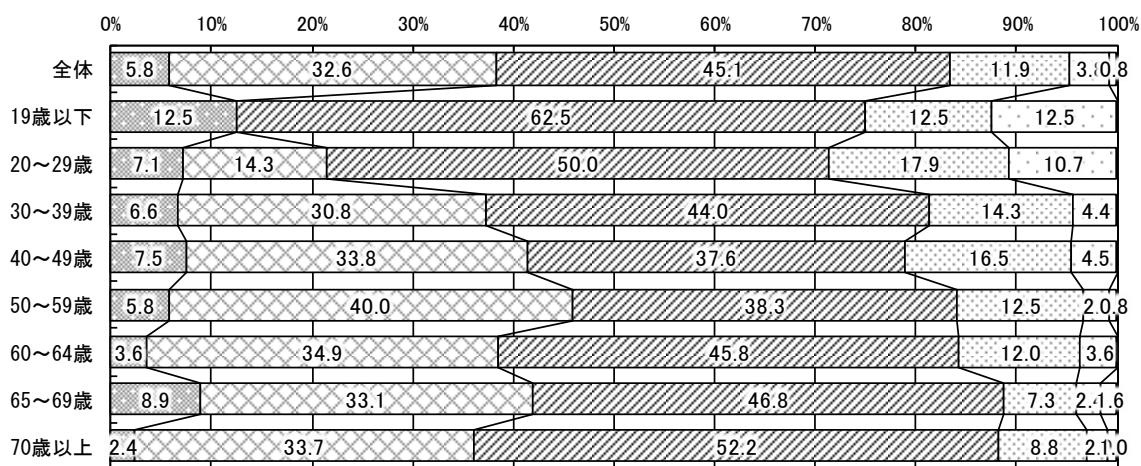
		(%)					
年度	回答 回答者数 (n)	まちづくり に対して、 積極的に参 画していき たい	まちづくり に対して、 状況に応じ て参画して いきたい	まちづくり に対して関 心はある が、具体的 な参画は考 えていない	まちづくり に対してあ まり関心が なく、具体 的な参画は 考えていな い	まちづくり に対して関 心がない	無回答
H30	832	5.8	32.6	45.1	11.9	3.8	0.8



◆ 年代別(表・グラフ)

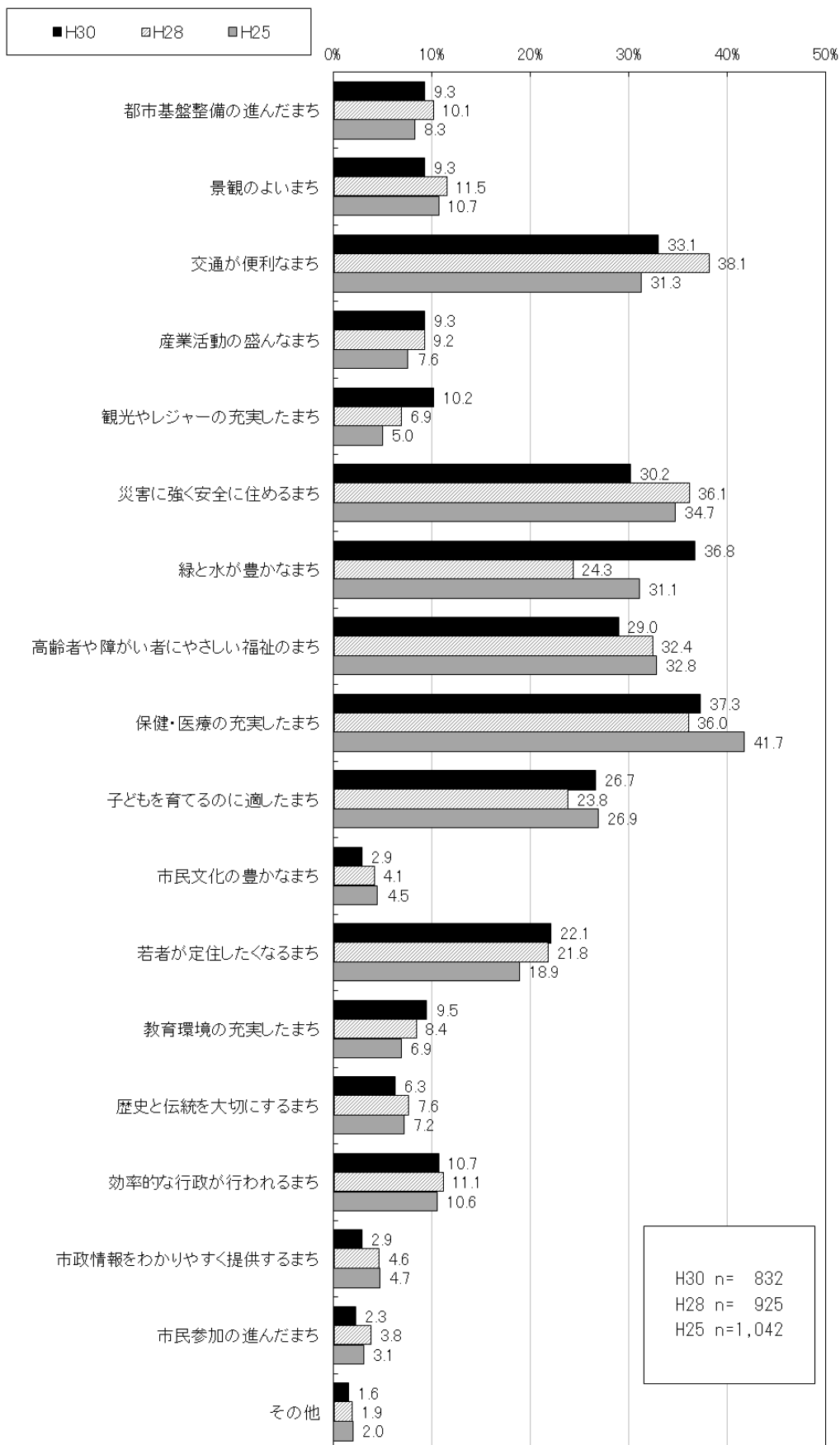
回答 年齢	回答者数 (n)						(%)
		まちづくり に対して、 積極的に参 画していき たい	まちづくり に対して、 状況に応じ て参画して いきたい	まちづくり に対して関 心はある が、具体的 な参画は考 えていない	まちづくり に対してあ まり関心が なく、具体 的な参画は 考えていな い	まちづくり に対して関 心がない	無回答
全体	832	5.8	32.6	45.1	11.9	3.8	0.8
19歳以下	8	12.5	—	62.5	12.5	12.5	—
20～29歳	56	7.1	14.3	50.0	17.9	10.7	—
30～39歳	91	6.6	30.8	44.0	14.3	4.4	—
40～49歳	133	7.5	33.8	37.6	16.5	4.5	—
50～59歳	120	5.8	40.0	38.3	12.5	2.5	0.8
60～64歳	83	3.6	34.9	45.8	12.0	3.6	—
65～69歳	124	8.9	33.1	46.8	7.3	2.4	1.6
70歳以上	205	2.4	33.7	52.2	8.8	2.0	1.0

※年齢の回答がなかった方の内訳は、掲載していません。



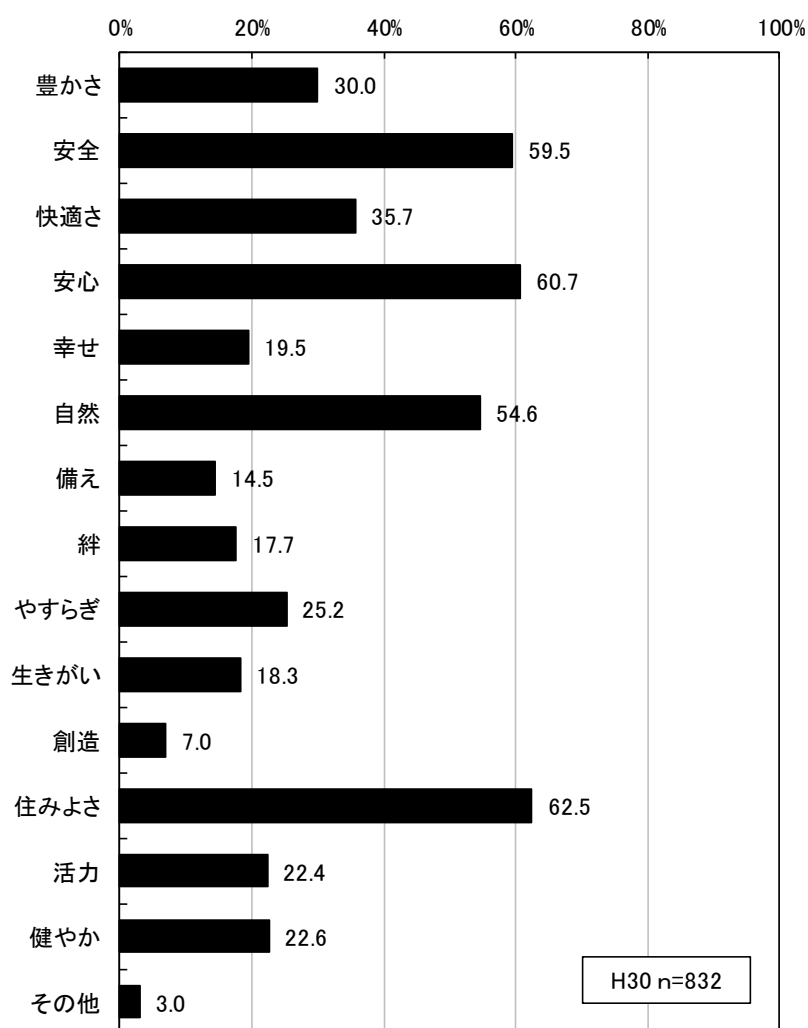
8 あきる野市をどんなまちにしたいかについて(該当するもの3つ)

◆ 全体(表・グラフ)



9 今後、あきる野市が目指していく将来像について(あてはまるものすべて)

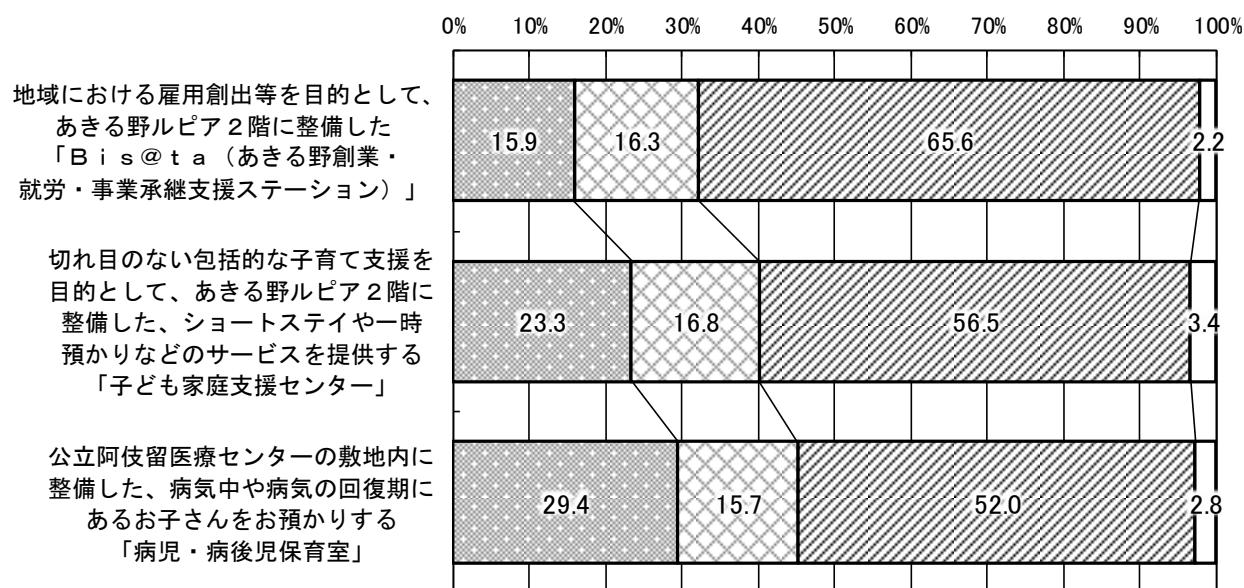
◆ 全体(グラフ)



10 創業・就労支援や子育て支援などの市施策の認知について(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

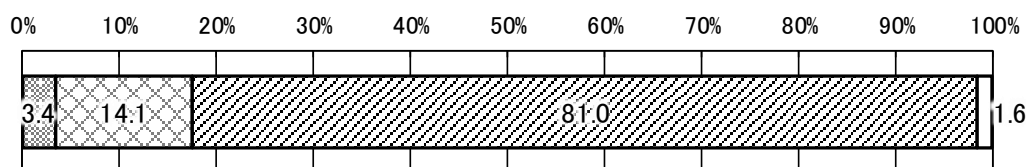
回答 あきる野市の取組	回答者数 (n)	(%)			
		知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	全く知らない	無回答
地域における雇用創出等を目的として、あきる野ルピア2階に整備した「Bis@ta（あきる野創業・就労・事業承継支援ステーション）」	832	15.9	16.3	65.6	2.2
切れ目のない包括的な子育て支援を目的として、あきる野ルピア2階に整備した、ショートステイや一時預かりなどのサービスを提供する「子ども家庭支援センター」	832	23.3	16.8	56.5	3.4
公立阿伎留医療センターの敷地内に整備した、病氣中や病氣の回復期にあるお子さんをお預かりする「病児・病後児保育室」	832	29.4	15.7	52.0	2.8



11 「持続可能な開発目標(SDGs※)」の認知について(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

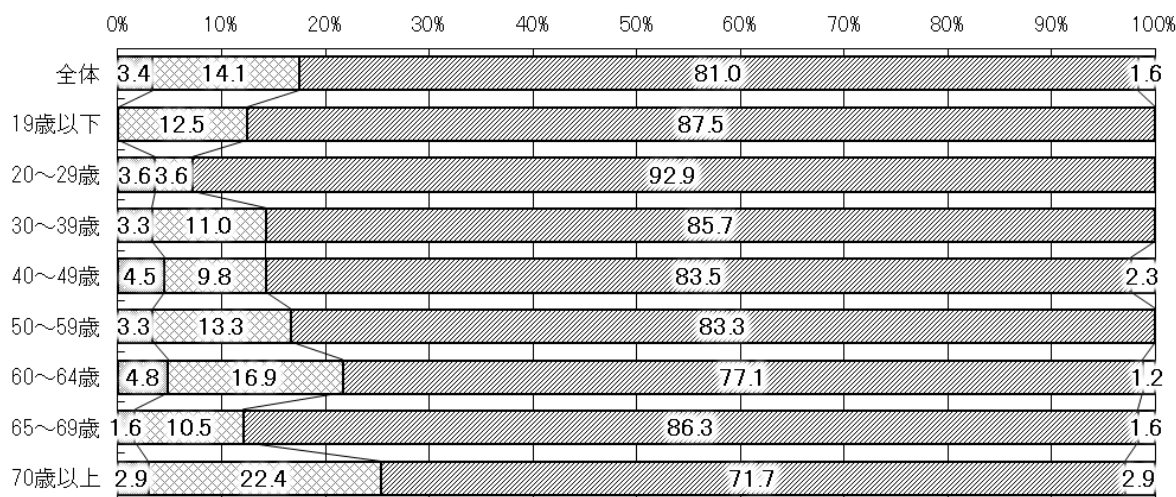
回答 年度	回答者数 (n)	知っている				言葉は聞いたことがある				知らない				無回答			
H30	832	3.4				14.1				81.0				1.6			



◆ 年代別(表・グラフ)

回答 年齢	回答者数 (n)	知っている				言葉は聞いたことがある				知らない				無回答			
全体	832	3.4				14.1				81.0				1.6			
19歳以下	8	—				12.5				87.5				—			
20～29歳	56	3.6				3.6				92.9				—			
30～39歳	91	3.3				11.0				85.7				—			
40～49歳	133	4.5				9.8				83.5				2.3			
50～59歳	120	3.3				13.3				83.3				—			
60～64歳	83	4.8				16.9				77.1				1.2			
65～69歳	124	1.6				10.5				86.3				1.6			
70歳以上	205	2.9				22.4				71.7				2.9			

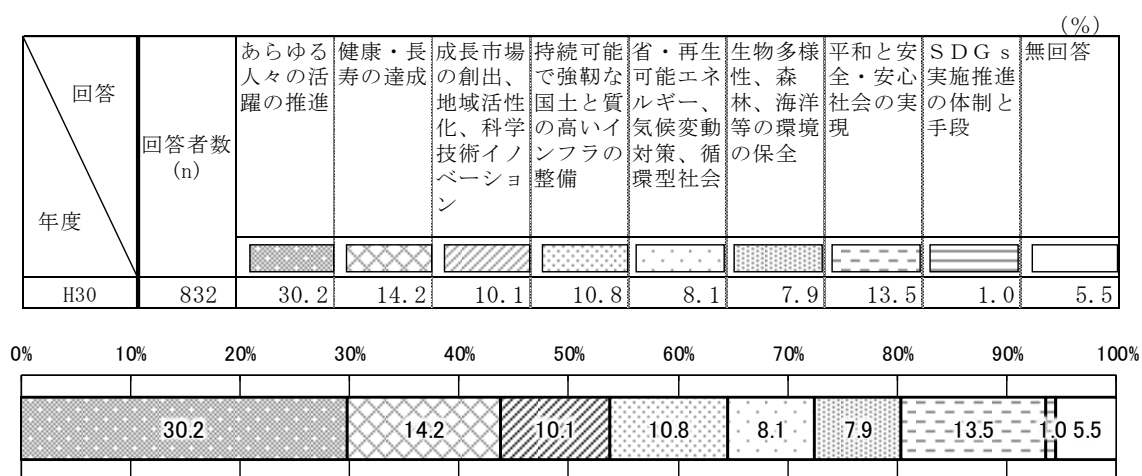
※年齢の回答がなかった方の内訳は、掲載していません。



※SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

12 「持続可能な開発目標(SDGs)実施指針」で掲げる8つの優先課題のうち、今後の市政において優先すべき課題について(該当するもの1つ)

◆ 全体(表・グラフ)

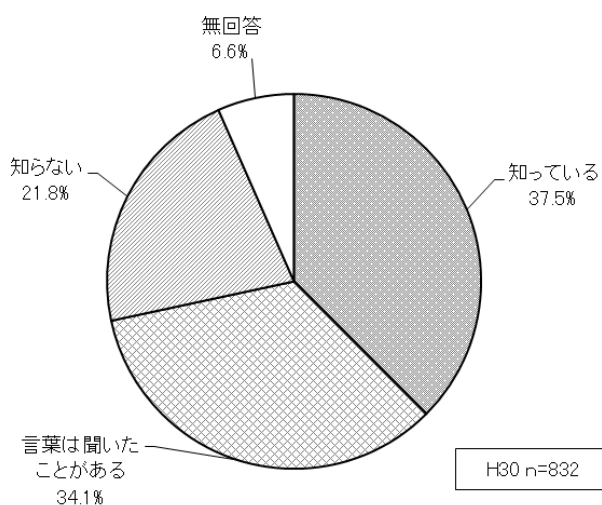


13 男女共同参画に関する意識について(それぞれ該当するもの1つ)

(1) 男女共同参画社会とは、どのようなことかご存知ですか。

◆ 全体(表・グラフ)

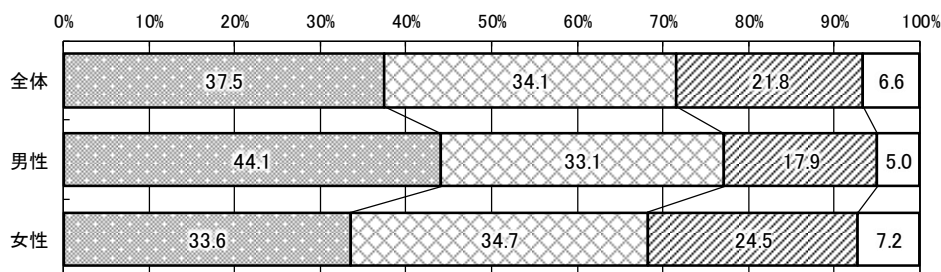
回答 年度	回答者数 (n)	(%)			
		知っている	言葉は聞いたことがある	知らない	無回答
H30	832	37.5	34.1	21.8	6.6



◆ 性別(表・グラフ)

回答 性別	回答者数 (n)	(%)			
		知っている	言葉は聞いたことがあ	知らない	無回答
全体	832	37.5	34.1	21.8	6.6
男性	363	44.1	33.1	17.9	5.0
女性	444	33.6	34.7	24.5	7.2

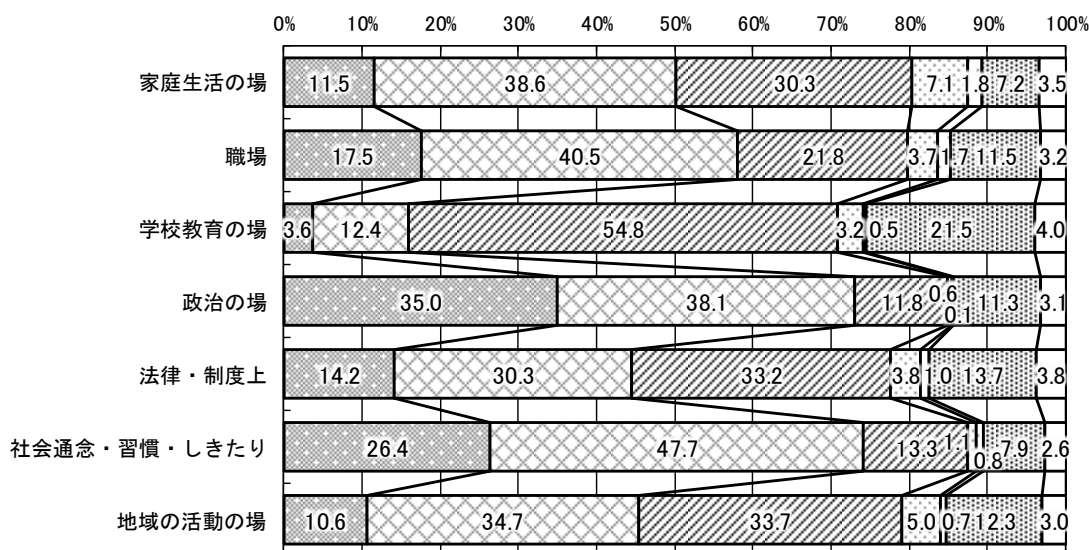
※性別の「回答しない」及び回答がなかった方の内訳は、掲載していない。



(2) 次のような場面で女性と男性が平等になっていると思いますか。各項目について、あなたの感じ方に最も近いものを選んでください。

◆ 全体(表・グラフ)

回答 場面	回答者数 (n)	(%)						
		男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	男女平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている	わからない	無回答
家庭生活の場	832	11.5	38.6	30.3	7.1	1.8	7.2	3.5
職場		17.5	40.5	21.8	3.7	1.7	11.5	3.2
学校教育の場		3.6	12.4	54.8	3.2	0.5	21.5	4.0
政治の場		35.0	38.1	11.8	0.6	0.1	11.3	3.1
法律・制度上		14.2	30.3	33.2	3.8	1.0	13.7	3.8
社会通念・習慣・しきたり		26.4	47.7	13.3	1.1	0.8	7.9	2.6
地域の活動の場		10.6	34.7	33.7	5.0	0.7	12.3	3.0

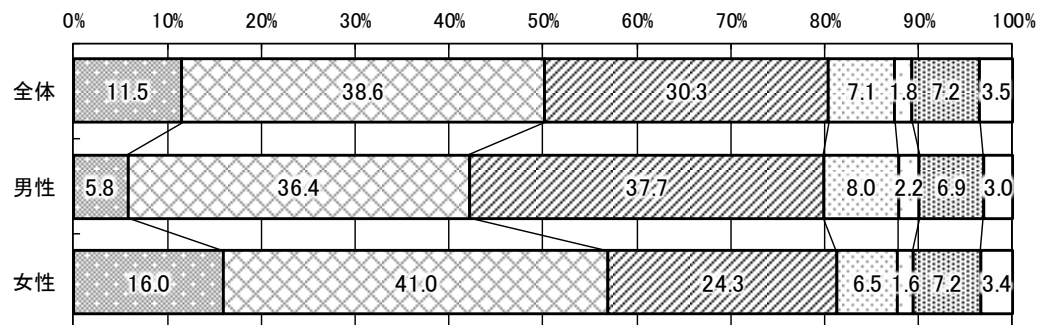


◆ 性別(表・グラフ)

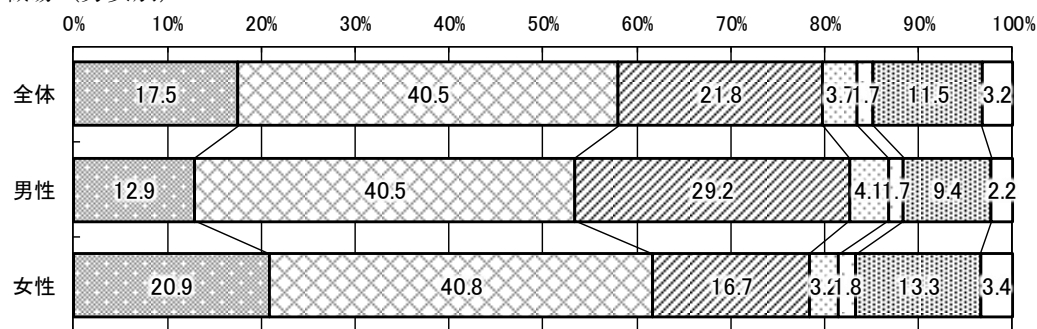
男性の方が 優遇されて いる	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	男女平等で ある	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 優遇されて いる	わからない	無回答

※性別の「回答しない」及び回答がなかった方の内訳は、掲載していない。

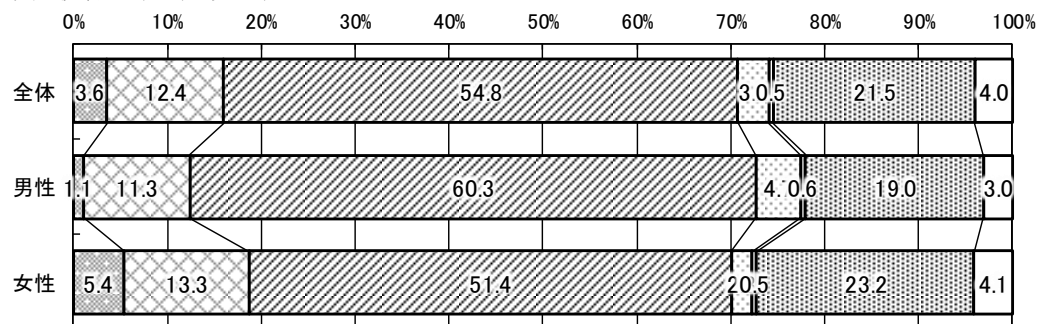
家庭生活の場（男女別）



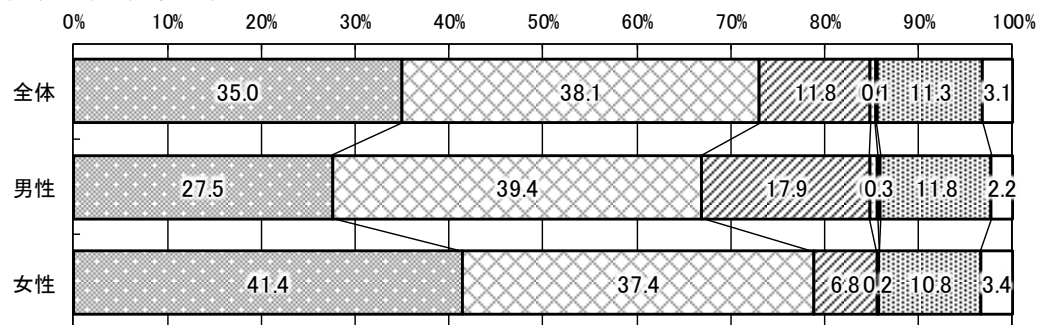
職場（男女別）



学校教育の場（男女別）



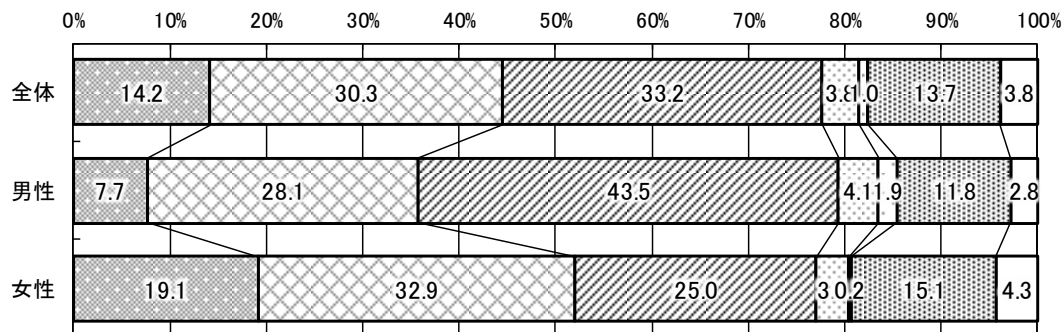
政治の場（男女別）



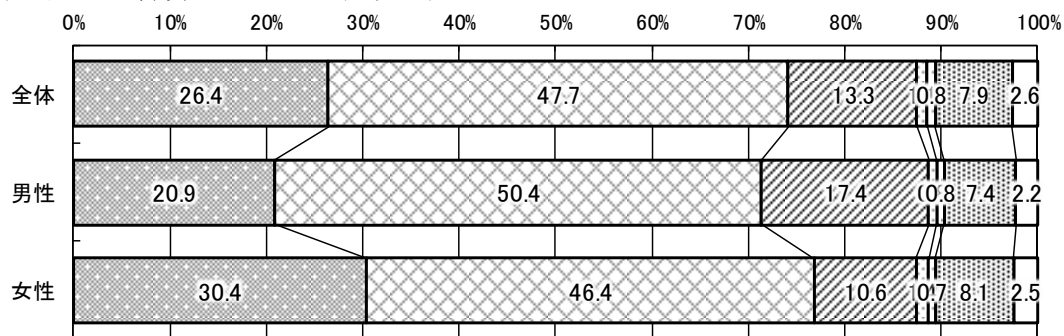
男性の方が 優遇されて いる	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	男女平等で ある	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 優遇されて いる	わからない	無回答

※性別の「回答しない」及び回答がなかった方の内訳は、掲載していない。

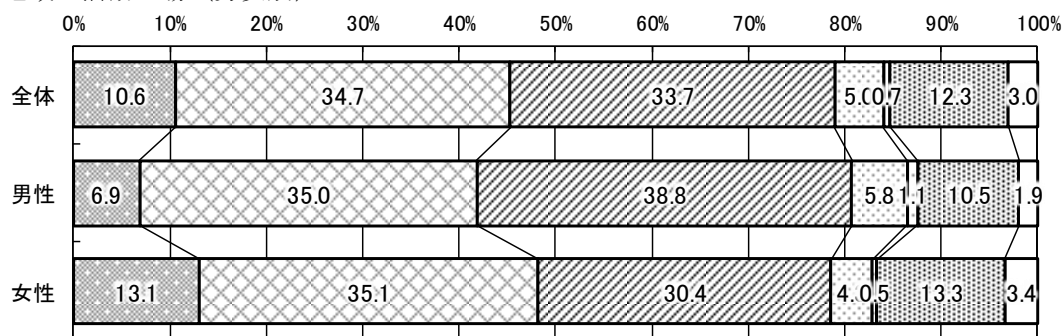
法律・制度上（男女別）



社会通念・習慣・しきたり（男女別）



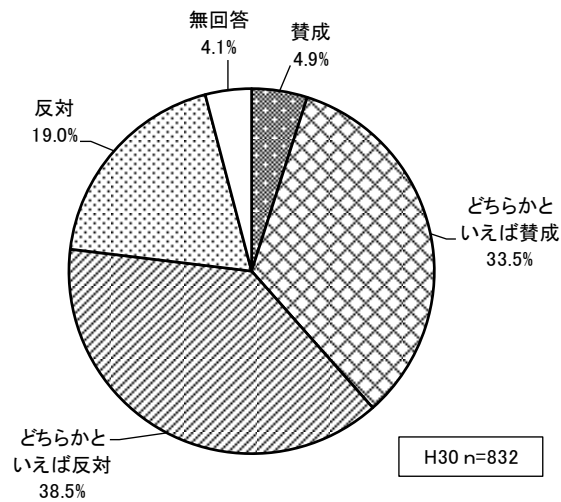
地域の活動の場（男女別）



(3) あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか。

◆ 全体(表・グラフ)

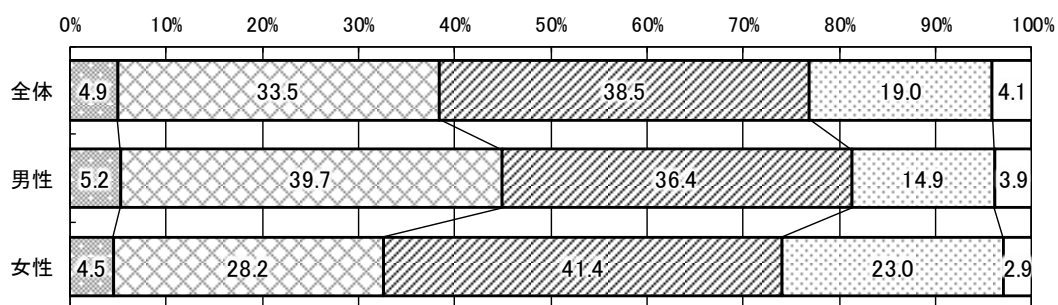
回答 年度	回答者数 (n)	賛成					無回答	
		賛成	どちらかとい えば賛成	どちらかとい えば反対	反対			
H30	832	4.9	33.5	38.5	19.0			4.1



◆ 性別(表・グラフ)

回答 性別	回答者数 (n)	賛成					無回答	
		賛成	どちらかとい えば賛成	どちらかとい えば反対	反対			
全体	832	4.9	33.5	38.5	19.0			4.1
男性	363	5.2	39.7	36.4	14.9			3.9
女性	444	4.5	28.2	41.4	23.0			2.9

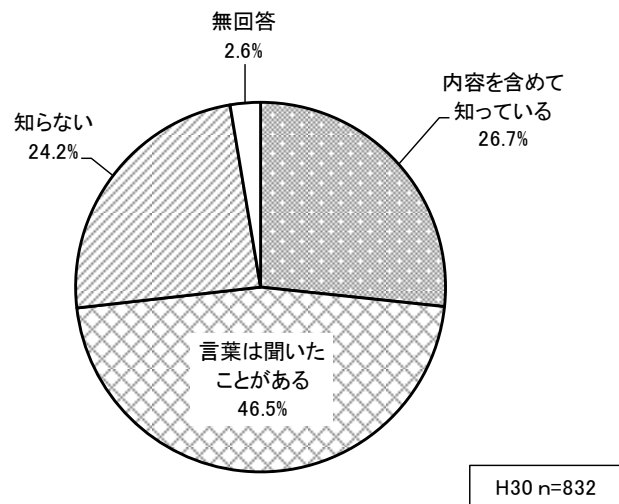
※性別の「回答しない」及び回答がなかった方の内訳は、掲載していません。



(4) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)という言葉をご存知ですか。

◆ 全体(表・グラフ)

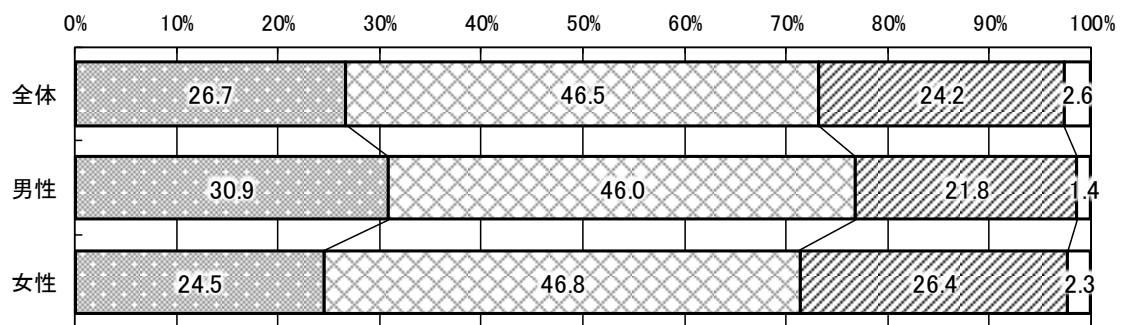
回答 年度	回答者数 (n)	内容を含めて知っている				言葉は聞いたことがある		知らない		無回答		(%)	
H30	832	26.7	46.5	24.2	2.6								



◆ 性別(表・グラフ)

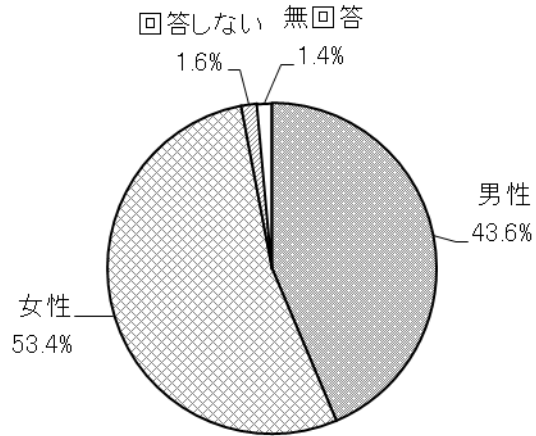
回答 性別	回答者数 (n)	内容を含めて知っている				言葉は聞いたことがある		知らない		無回答		(%)	
全体	832	26.7	46.5	24.2	2.6								
男性	363	30.9	46.0	21.8	1.4								
女性	444	24.5	46.8	26.4	2.3								

※性別の「回答しない」及び回答がなかった方の内訳は、掲載していない。

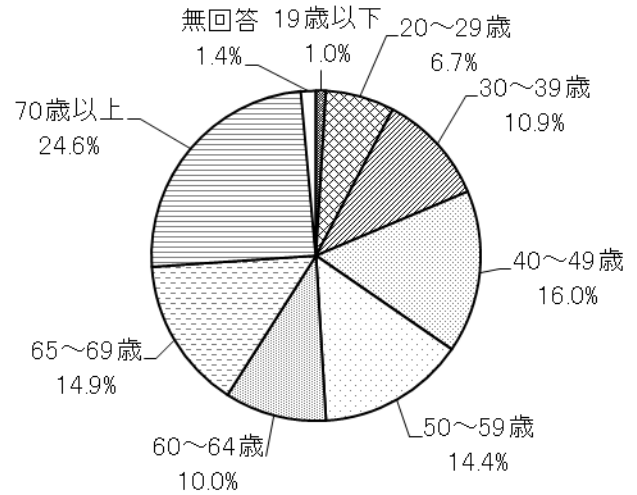


Ⅲ 回答者について

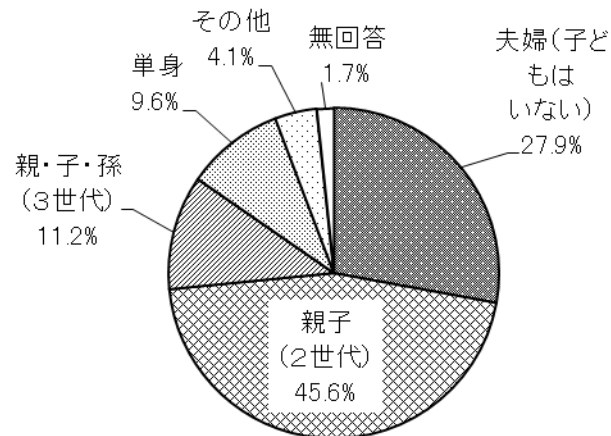
1 性 別



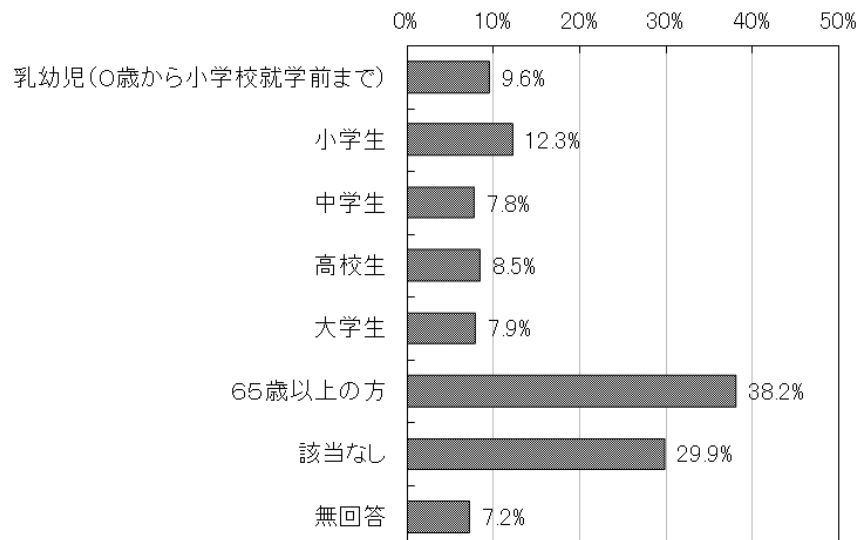
2 年 齢



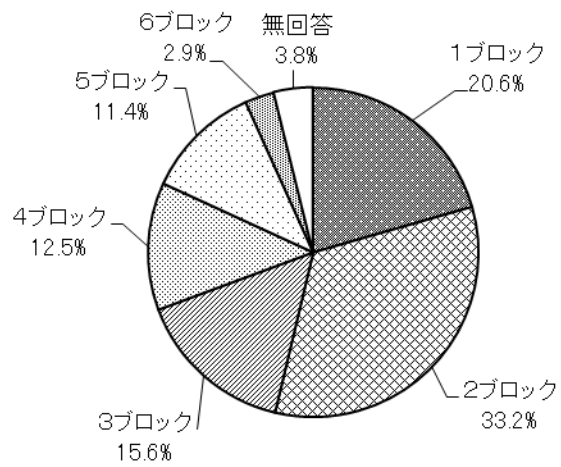
3 家族構成



4 同居家族



5 居住年数



6 居住地区



- 第1ブロック: 草花, 菅生, 瀬戸岡, 原小宮, 原小宮1～2丁目, 平沢西1丁目
 第2ブロック: 雨間, 秋留1～5丁目, 野辺, 小川, 小川東1～3丁目, 二宮, 二宮東1～3丁目, 平沢, 平沢東1丁目, 秋川1～6丁目, 切欠
 第3ブロック: 引田, 淵上, 上代継, 下代継, 牛沼, 油平
 第4ブロック: 山田, 上ノ台, 網代, 伊奈, 横沢, 三内
 第5ブロック: 五日市, 小中野, 留原, 高尾, 館谷, 館谷台, 入野
 第6ブロック: 小和田, 深沢, 戸倉, 乙津, 養沢